



Amazing discoveries in Paleolithic Okinawa!

沖縄の旧石器時代が熱い!

2018年4月20日(金)~6月17日(日)



白保竿根田原洞穴遺跡



日本最古の全身骨



旧石器人(港川人)復元模型



世界最古の釣り針



サキタニ洞遺跡

国立科学博物館 (東京・上野公園)

開館時間 | 午前9時~午後5時

(金曜・土曜日及び4月29日(日)・30日(月),5月3日(木)は午後8時まで
5月1日(火)・2日(水)・6日(日)は午後6時まで)
※入館は各閉館時刻の30分前まで

休館日 | 毎週月曜日(4月30日(月)・6月11日(月)は開館)

入館料 | 一般・大学生 620円(団体500円)

高校生以下および65歳以上無料(常設展示入館料のみでご覧いただけます。)

主催 | 国立科学博物館

学術協力 | 沖縄県立博物館・美術館、沖縄県立埋蔵文化財センター

協力 | 株式会社南都(おきなわワールド・ガンガラーの谷)
八重瀬町・うるま市・宮古島市各教育委員会、NHK



国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

沖縄の旧石器時代が熱い!

日本の人類史でもっとも古く、もっとも長く、もっとも謎に包まれている旧石器時代。そのころの日本列島に暮らした人々は、どのような姿をして、どのように暮らしていたのでしょうか。彼らの生前の姿を現代に伝えてくれる旧石器時代人骨の大半は、沖縄で発見されています。しかし、沖縄では石器などの道具が見つからず、彼らの暮らしぶりは長い間、謎とされてきました。そんな沖縄で、近年、世界最古の釣り針や旬のカニを味わうユニークな暮らしぶり、そして石垣島からの全身にわたる新たな旧石器人骨など、旧石器時代の大発見が沖縄の各地で相次いでいます。本企画展では、そんな熱気あふれる沖縄旧石器時代研究の、最新情報をご紹介します。

1

沖縄の環境

沖縄は、どのようにして今の姿になったのでしょうか。地形を形づくる岩石を見て、その成り立ちを考えてみましょう。



亜熱帯の森

5

新たな人骨発見

石垣島の白保竿根田原洞穴遺跡で発見された旧石器人骨は、私たちにどんなことを教えてくれるのか、期待がふくらみます!



9千年前の石器

4

見えてきた旧石器人の暮らし

サキタリ洞で発見された世界最古の釣り針や、山ほどのカニの殻を調べてわかった沖縄旧石器人の暮らしとは…!?



2万年前のビーズ



旧石器人の暮らし
(アニメ)

2

島に生きるユニークな動物たち

ヤンバルクイナなどよく知られた動物から、あまり知られていない絶滅動物まで、亜熱帯の森林にすむ多くの固有動物たちをご紹介します。



ヤンバルクイナ



イシカワガエル

3

旧石器人の渡来

豊かな自然が広がる沖縄に、旧石器時代に初めてヒトが渡ってきました。1960年代から続けられる沖縄旧石器時代の研究成果の数々を概観してみましょう。

6

まだまだ熱い! 沖縄旧石器時代研究

今も沖縄各地で続けられる発掘調査は、これからどんな発見をもたらしてくれるのでしょうか。今後に期待したくなる発見の一部を、ご覧ください!

【講演会】

【会場】日本館 2階講堂 【時間】14:00~16:00 【定員】100名

【事前申込制】

◆第1回 5月12日(土)「海を渡り、島で暮らした旧石器人」

◆第2回 6月9日(土)「白保竿根田原洞穴遺跡の発掘」

【プレミアムフライデー ギャラリートーク】

本展担当の研究者による展示解説を実施

【会場】日本館 1階企画展示室 【時間】18:00-18:30

【事前申込不要】

◆第1回 4月27日(金) ◆第2回 5月25日(金)

※講演会、ギャラリートークの詳細はホームページをご覧ください。
<http://www.kahaku.go.jp/>

【交通ガイド】

- ◆JR
「上野駅」公園口から徒歩5分
- ◆東京メトロ 銀座線・日比谷線
「上野駅」から徒歩10分
- ◆京成電鉄
「京成上野駅」から徒歩10分

※駐車場はありませんので、お車での来館はご遠慮ください。

〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20
TEL: 03-5777-8600 (ハローダイヤル)
FAX: 03-5814-9898

